令和6年度 第2回 丹波市入札監視委員会議事概要

開催日及び場所		令和7年2月21日(金) 柏原自治会館 4階 会議室			
	委員	石原 俊彦 (関西学	院大学専門職大学院経営戦略研究科教授)			
出席者		東泰弘 (弁護士)				
		世羅 徹 (公認会計士)				
	事務局	細見副市長、上畑技監兼入札検査部長、谷口入札検査室長、西田副室				
		長兼検査係長、尾松入札係長、田邉主査				
	説明者	水道課 森津、下水道課 青木、観光課 畑・細見、環境課 澤田・				
		荻野・須原、道路整備	課 長井・足立祐、国保診療所 足立幸・北野、			
		教育総務課 荻野・上	出、学校教育課 尾松・小玉、介護保険課 足			
		立和・村上、総合政策	意課 荻野			
	1 報告		建設業界の働き方改革推進の観点から国及			
	建設業界の働き方改革の推		び県が取り組んでいる週休二日制度活用工事			
	進及び技	術系職員の育成につ	について、令和4年度より丹波市ガイドライ			
	いて		ンを策定し、運用している。令和 6 年度は、			
			現在までに検査を行った工事の内、43件が週			
			休二日制度の対象工事となっている。			
			また、技術系職員の知識及び技術力向上を			
			目的とした研修会を丹波市建設業協会や日本			
			アスファルト協会に依頼し、最新の ICT 技術			
			や実践的な活用方法について実演を通して学			
内容			ぶことができる研修会や舗装に関する講習会			
			を開催するなど、技術系職員の育成・強化に取			
			り組んでいる。			
	2 議事		(建設工事) 入札:107件 落札率:86.86%			
	(1) 令和6年度上半期入札及		契約金額合計: 2,048,047 千円			
	び契約状況について		(業務委託) 入札:90 件 落札率:73.74%			
	対象期間		契約金額合計: 355,676 千円			
	令和6年4月1日		(物品購入) 入札:43 件 落札率:81.91%			
	~令和6年9月30日		契約金額合計: 251, 108 千円			
			(随意契約)件数:289件			
			契約金額合計:1,997,985 千円			
			(指名停止): 7 件			

(2) 抽出事案に係る入札及び 抽出件数:11件

契約手続きの審議について

対象期間

令和6年4月1日

~令和6年9月30日

(内訳) 一般競争入札: 3件

指名競争入札: 3件

随意契約 : 5件

委員からの質問・意見	質問・意見	回答
それに対する回答等	別紙1 (1~5ページ)	別紙1 (1~5ページ)

委員会による意見の 別紙2

具申又は勧告 (講評)

2/ISA T			
質問・意見	回答		
抽出事案に係る入札契約手続き等の審議	別紙2のとおり		
今回の事案抽出の考え方			
(1) 制限付一般競争入札	① 水道資材については、複数者からの見		
水工工第7号	積及び物価資料の単価を採用し、歩掛		
鴨内地内老朽管更新工事	についても兵庫県土木部及び全国簡		
① 11 者が応札しているが、多数の失格者	易水道協議会発行の水道事業実務必		
(7者)が生じている。予定価格が適正	携を採用しており、適正な予定価格で		
であったか。	あると考えている。失格となった7者		
② 最低制限価格と同額の応札者が複数と	については、公表していない水道資材		
なっているのはなぜか。	の採用単価に相違があったものでは		
	ないかと考えられる。		
	② 見積を採用した単価については、令和		
	6年度より公告時に開示しており、公		
	表していない単価については、過去の		
	経験から割り出されていると考えて		
	いる。また、最低制限価格の算出方法		
	についても公表しているため、最低制		
	限価格と同額での応札となっている		
	のではないかと推察される。		
(2) 制限付一般競争入札	① 予定価格については、兵庫県土木部の		
下施委第 6-9 号	土木工事積算単価及び公益社団法人		
下水道管渠テレビカメラ調査業務(氷上	日本下水道管路管理業協会の積算資		
西・黒井処理区)	料を基に積算しており、適正な予定価		
① 落札率 (21.72%) が低い。 応札者の入札	格であると考えている。応札金額の差		
金額に5倍近くの差が生じている。予定	については、自社保有の資機材の有無		
価格が適正であったか。業務は適正に履	や履行場所までの距離等によるもの		
行されているか。	だと考えられる。業務は遅滞なく完了		
② 最低制限価格が設定されていないのは	し、不明水の侵入箇所等の特定ができ		
なぜか。	た。		
③ 過去にも同様の入札を行っており、落札	② 建設コンサルタントや役務の提供な		
率も今回同様に低いのであれば、これま	どの業務委託については最低制限価		
での落札率を採用した予定価格にはな	格を設定しているが、その他業務につ		
らないのか。	いては設定基準がないため。		
④ 入札参加資格に技術者の要件なしとな	③ 今回は、昨年と同じ落札者が同じよう		

な価格で落札したが、他には予定価格

っているが、要件の設定はできないか。

に近い金額での応札もあった。一般競争入札で執行しており、毎年同じような落札率になるとは限らないので、過去の落札率による逓減は採用していない。

④ この業務の履行実績があるという条件のみでこれまでにも同様の入札を行ってきたが、安全性を高めるためにも、技術者の要件設定も協議していきたい。

(3) 指名競争入札

丹観工第2号

薬草薬樹公園浄化槽設備更新工事

- ① 多数(9者)の辞退者が生じている。工 事内容に問題があったのかどうか。辞退 者多数の原因は何か。
- ① 技術者の配置が困難であることを理由に辞退されたのが多数であった。手持ち工事の件数や技術者の人員不足が推察される。

(4) 指名競争入札

丹観物第2号

薬草薬樹公園厨房機器等購入

- ① 多数(6者)の辞退者が生じている。落 札率(56.20%)が低い。予定価格が適正 であったか。
- ② 落札者以外の応札金額も低いので、カタログ価格ではなく、見積金額を採用していれば低い予定価格を設定できたのではないか。
- ③ 今回のように辞退者が多く、多数の応札者が見込めない場合や応札者がいなくなる状況も今後は考えられるので、予定価格の事前公表などの入札制度の見直しは考えられないか。
- ① 「厨房機器・用具」の取扱い業者より 選定されたが、得意とする取扱い品目 の違いや、他の工事等の兼ね合いから 辞退されたと推察される。予定価格に ついては、カタログ掲載の定価に既設 品撤去及び据付工事費を積算資料よ り加算したため、適正な予定価格であ ると考えている。低い落札率について は、市の積算より安価に調達すること ができたためと推察される。
- ② 特殊な製品ではなく、参考見積を徴集 しなくても定価が一般に公表されて いることからカタログ価格を採用し た。今後も機器の更新を予定している ので、今回の結果を参考に予定価格を 設定していきたい。
- ③ 以前は事前公表をしていたが、国の方 針や応札価格の高止まりの懸念等も あることから、現在は事前公表を行っ ていない。今回の案件は、「厨房機器・ 用具」を希望し、登録している事業者

の中から選定したが、工事が主の事業 者も数者指名している。今後は、応札 者のニーズに沿った入札制度の見直 しについても検討していきたい。

(5) 随意契約

丹環境修第1号

丹波市クリーンセンター(リサイクル施

- 設) 定期整備工事
- ① 随意契約である理由は何か。予定価格 が適正であったか。
- ② 交換が必要な部品の判断は、どのように行っているか。
- ① 本施設は、プラント業者による設計・施工で建設されており、それら特殊な技術を有する者による整備が求められているため、当施設のプラント施工業者との随意契約とした。予定価格については、廃棄物処理施設点検補修工事積算要領及び見積により算出しており、適正な予定価格であると考えている。
- ② 耐用年数で判断している物や毎年の点 検結果を受けて市の職員で精査し、交 換が必要な部品の判断を行っている。

(6) 随意契約

道保委第8号

道路植栽 · 除草維持管理業務

- ① 特命随意契約で、落札率 (18.30%) が 低い。予定価格の設定根拠は適正であっ たか。委託先との特命随意契約の理由は 何か。
- ② 低い落札率であったが、就労支援事業者 から就労者への支払いに基準はないの か。
- ① 予定価格については、兵庫県土木部の 土木工事積算単価を採用して積算し ているため、適正な予定価格であると 考えている。低い落札率については、 土木工事積算単価ではなく、実勢価格 に基づいた応札価格だったのではな いかと推察される。随意契約の理由と しては、障がい者の雇用促進等に関す る法律に基づき、市内の就労支援事業 者の中で、役務の提供が可能な唯一の 事業者のため。
- ② 実際に支払っている内容については 確認できていないが、市内に同様の事 業者も増えてきているので関係部署 にも確認しながら発注方法や契約方 法について検討していきたい。

- (7) 制限付一般競争入札
- 丹国診物第 12 号

青垣診療所 CT 検査装置購入

- ① 参加者が1者のみである。物品の特殊性を考慮した発注時期に問題はなかったのか。落札率(99.94%)が高い。予定価格の設定根拠は適正であったか。
- ① 国の補助金を活用しており、交付決定後でなければ事業着手できないため、この時期での発注となった。参考見積徴集時にも流通に支障が出ている意見等もなかったことから発注時期に問題はなかったと考えている。予定価格については、複数のメーカーから参考見積を徴集し、導入費用及び保守費用も含めて一番安価な見積を参考に積算しており、適正な予定価格であると考えている。落札率が高い理由は、予算書も公開されており、それを参考に応札されたのではないかと推察される。

(8) 指名競争入札

丹教総業第35号

丹波市小・中学校遊具及び体育施設点検 業務

- ① 多数(6者)の辞退者が生じている。業務内容に問題があったのかどうか。落札率が(51.88%)低く、応札金額も約2倍の差が生じている。予定価格が適正であったか。
- ① 有資格者による点検を求めていることから、他の業務との兼ね合いによる辞退が多かったのではないかと推察される。予定価格については、遊具等の定期点検業務標準積算基準及び過去に応札実績のある事業者からの見積により積算しており、適正な予定価格であると考えている。

- (9) 随意契約
- 丹教学校物第1号

学習支援システムライセンス購入

- ① 3 者中 2 者が辞退で落札率 (100%) が 高い。予定価格の設定根拠は適正であっ たか。辞退理由は何か。
- ① 予定価格については、システム開発元からの参考見積を基に積算しており、ライセンスの購入であったことから応札金額が下がりにくかったのではないかと考えている。辞退理由については、取扱いがないとのことだったので、落札者以外は、開発元との取引がなかったものと推察される。

- (10) 随意契約
- 丹介保委第 18 号
- 丹介保委第 19 号
- 丹介保委第20号

丹波市西部 (南部・東部) 地域包括支援センター運営業務

① 地域における包括的な支援を一体的に実施できる中核機関であり、高齢者の権利擁護にかかる虐待対応や介護予防支援事業におけるケアプラン作成など、継続的な支援が必要な個別ケース対応も数多く行っていることか

- ① 高額案件で随意契約である理由は何か。
- ② 今後も継続して同じ相手方と契約していくのか。
- (11) 随意契約 (プロポーザル方式) 丹ふ政第 23 号

イントラネットワーク更改業務

- ① 高額案件で、プロポーザル方式を選択した根拠が適正であったか。 適正な審査による受託候補者であったか。
- ② 評価委員の構成は適正であったか。

- ら、以前より引き続き本業務を行って きた相手方を選定するため。
- ② 市内の他の事業者でも参画していた だけるところがあれば、他の相手方に なることもある。
- ① 情報セキュリティや耐障害性の強化、 業務効率化の推進等よりよい執務環境を 整えることを目的とし、専門的な知見に 基づく柔軟な企画提案を広く求めること からプロポーザル方式とした。3 者から提 案があり、障害対応や今後の運用支援等 の評価項目により審査し、相手方を決定 した。
- ②丹波市プロポーザル方式実施取扱要綱に基づき選定しており、実務経験や専門的な知見を有する方を委員に含んでいることから、適正であると考えている。

委員会による意見の具申又は勧告(講評)

- 1. 今回の事案抽出の考え方
 - (1) 多数の失格者が出ており、予定価格の適正性に確認が必要な案件。
 - (2) 落札率が低く、履行状況に確認が必要な案件。
 - (3) 辞退者が多く、原因の確認が必要な案件。
 - (4) 落札率が低く、予定価格の適正性に確認が必要な案件。
 - (5) 落札率が高く、予定価格の適正性に確認が必要な案件。
 - (6) 辞退者が多く、業務内容に問題はなかったのか確認が必要な案件。
 - (7) 随意契約の理由等に確認が必要である案件。
 - (8) プロポーザル方式を選択した根拠等に確認が必要な案件。

2. 総括

抽出案件については、概ね適切に事務処理されていると判断できる。

3. 今回の指摘事項

委員から指摘のあった、業務内容に適した技術者要件の設定、予定価格の事前公表などの入札制度の検討、障がい者に対する労働対価の支払いの確認、また、公募型プロポーザルにおける適正な評価委員の選定については、関係法令等を確認の上、公正な事務手続きとなるよう調査研究をするよう意見を付して、今後も適正な事務処理に努めていただきたい。